

立川市



農業者物価高騰等緊急支援金 説明書

受付 期間

令和8年 令和8年
7月1日(水)~9月30日(水)(消印有効)

申請 方法

①、②のいずれかで申請してください。

① 窓口へ直接持参

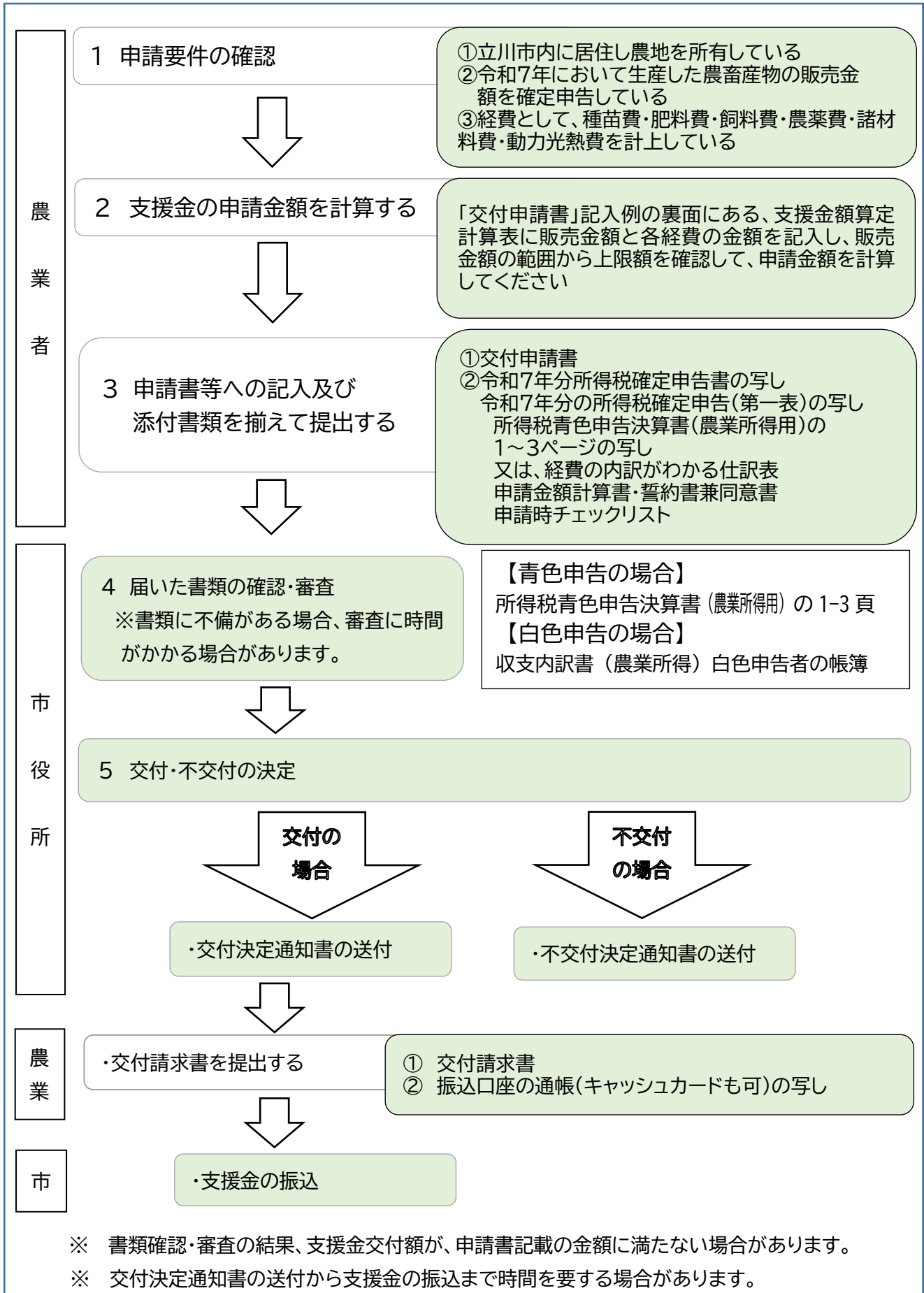
《提出先》立川市役所 2階57番窓口 農業振興課

② 郵便

《送付先》〒190-8666 立川市泉町1156-9
立川市役所 農業振興課農業振興係

- 本支援金は、原油価格・物価高騰等の影響を受けている農業者等を支援するため、一定の要件を満たす市内農業者に対し、令和7年にかかった種苗費・肥料費・飼料費・農薬費・諸材料費・動力光熱費の合計額を積算根拠として支援金を支給するものです。
- 積算根拠となる種苗費・肥料費・飼料費・農薬費・諸材料費・動力光熱費は、自ら収穫し販売する農畜産物に対して消費する費用に限りますのでご注意ください。
- 予算に限りがありますので、早めに申請をお願いします。(予算額 4,000 万円)
- 申請にあたっては、本説明書及び「よくあるお問い合わせ【Q&A】」を必ずご確認ください。
- 申請期限後の提出は、受付できませんので、余裕を持った申請をお願いします。
- 本支援金の申請は、1世帯当たり1回までとなります。
- 本支援金は、国の重点支援地方交付金を活用しています。

1 申請から交付までの流れ



2 法人の事業年度の考え方について

「確定申告(法人税)で税務署に提出した令和7年1月から同年12月までの月を決算期とする事業年度の決算書」という記述は、「決算書の事業年度が令和7年1月から同年12月」という意味ではなく、「事業年度の最後の月(決算期)が令和7年1月から同年12月のいずれかの月となっている決算書」となります。

年	R6年	R7年	R8年
月	1~12	1~12月 (事業年度の最後の月が上記期間のいずれかの月となる決算書が対象)	1~12
対象○		(例)R6.2月からR7.1月 (例)R6.6月からR7.5月 (例)R7.1月からR7.12月	
対象外×	(例)R6.1月からR6.12月		(例)R7.3月からR8.2月

3 添付書類と申請対象経費 ※所得税が青色申告と白色申告では添付する書類が異なります。

1) 青色申告の場合 (所得税青色申告決算書 1 ページ)

【記載例 (決算書 1 ページ)】

FA3100

令和 07 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

主な農産物・畜産物を記入します。
例：米作農業、果樹栽培農業など

住所	〇〇市△△町×-×××	業種名	〇〇農業	事務所所在地	
フリガナ氏名	コグゼイ タロウ 国税 太郎	農産名	〇〇園芸	氏名(名称)	
		電話番号	xxx-xxx-xxxx	電話番号	

令和 年 3 月 4 日 損益計算書 (自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

提出用 (令和二年分以降用)	収入	経費	計
①	9972000		
②	27000		
③	27000		
④	10274000		
⑤	145000		
⑥	164300		
⑦	10293300		
⑧		72150	
⑨		84000	
⑩		429000	
⑪		538000	
⑫		375000	
⑬		286000	
⑭		347500	
⑮		387000	
⑯		125000	
⑰		270515	

(所得税青色申告決算書 2ページ)

【記載例 (決算書2ページ)】

令和 07 年分 FA3125

フリガナ **コクセイ タロウ**
氏名 **国税 太郎**

④ 収入金額の内訳 (現金主義によっている人は、期首、期末の棚卸高は記入しないでください。)

区分	作物面積 (畝数)	本年 取引量 (仕入数量)	農産物の 期首 期末 数量 金額		販売金額	家事消費 事業消費 金額	農産物の 期首 期末 数量 金額	
			数量	金額			数量	金額
水稲	200	10,840	600	145,000	2,395,000	195,000	680	164,300
自家用野菜	5					60,000		
はくさい	40				1,624,000	3,000		
レタス	10				663,000	2,000		
甘藷	40	15,000			1,420,000	5,000		
みょうり	600				1,337,000	6,000		
トマト	600				1,408,000	4,000		
農産物計	907			145,000	8,847,000	275,000		164,300
肉豚	25				1,125,000			
合計					9,972,000	275,000		

⑤ 農産物以外の棚卸高の内訳 (現金主義によっている人は、記入しないでください。)

区分	期首 数量	期首 金額	期末 数量	期末 金額
肉豚	10頭	224,000	7頭	161,000
配合肥料	10袋	20,000	33袋	66,000
配合飼料	40袋	66,000	20袋	33,000
××乳剤	30本	10,000	50本	18,000
××水和剤	12本	11,000	10本	10,000
××ノール箱	100箱	11,900	10箱	18,000
合計		342,900		306,000

⑥ 雇入費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	支給額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収控額
培養土消毒	16	80,000	13,000
みかん摘果	26	130,000	21,000
その他(8人分)	8	40,000	6,000
計	50	250,000	40,000

⑦ 専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢	従事 日数	支給額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収控額
国税春子	妻	43	12	720,000	250,000
一郎	子	21	12	900,000	300,000
計			24	1,620,000	550,000

(注) ①、②、③、④、⑤、⑥、⑦の金額は、それぞれを1ページの①、②、③、④、⑤、⑥、⑦の欄に移記してください。

(所得税青色申告決算書 3ページ)

【記載例 (決算書3ページ)】

⑧ 減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (耐用年数を含む)	面積 又は 数量	取得 年月	① 取得 価額 (簿記保証額)	② 償却の基礎 となる金額	③ 耐用 年数	④ 償却率 又は 定率	⑤ 本年 中の 償却 期間	⑥ 本年 分の 普通 償却 費 (④×⑤×⑧)	⑦ 割増(特別)	⑧ 本年 分の 償却 費 (⑥+⑦)	⑨ 事業 専 用 割合	⑩ 本年 分の 必要 経費 算入 額 (⑧×⑨)	⑪ 未償 却残 高 (期末残高)	備 考
木造建物兼用	33㎡	H27-5	1,500,000	1,500,000	定額 15	0.067	12/12	100,500	-	100,500	100	100,500	528,500	
金属遊具	40	R6-4	1,240,000	1,240,000	定額 19	0.053	12/12	49,290	-	49,290	100	49,290	1,190,710	
耕うん機	1台	R6-9	450,000 (397,060)	450,000	定率 7	0.286	12/12	42,900	-	42,900	100	42,900	407,100	
甘藷かん樹	40a	H19-1	520,000	494,000	旧定額 30	0.034	12/12	16,796	-	16,796	100	16,796	217,672	
一括償却資産	1	R6-	180,000	180,000	-	1/3	12/12	60,000	-	60,000	100	60,000	120,000	
パソコン他	1	R6-	500,000 (400,000)	500,000 (400,000)	-	-	12/12	-	-	-	-	500,000	-	措法28の2
貯水そう	1	H17-2	800,000	40,000	-	-	12/12	8,000	-	8,000	100	8,000	32,000	均等償却
計								277,486	-	277,486		777,486	2,495,982	

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ⑧の欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

⑨ 果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年 から 繰越 額	② 本年 中の 種苗 費、 種付 料、 畜費	③ 本年 中の 肥料 費、 農薬 費等 の投 下費	④ 本年 中の 小計 (②+③)	⑤ 本年 取得 の果 樹等 から 生じ た取 入金 額 (④-⑥)	⑥ 本年 中に 取 得 した もの の取 得価 値	⑦ 翌年 への 繰越 額 (④+⑤-⑥)	⑧、⑨、⑩ の金額 の計 算方 法
甘藷かん樹 (20a)	27-11	275,000	-	100,000	100,000	40,000	60,000	335,000	
計		275,000	-	100,000	100,000	40,000	60,000	335,000	

⑪ 地代・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料、賃 借料等の別 名	数量	支払額

⑫ 利子割引料の内訳 (農協・金融機関を除きます。)

支払先の住所・氏名	期末現在 の借入 金等の 金額	本年 中の 利率	上のうち 必要経 費算入 額

⑬ 税理士・弁護士等の報酬・料金の内訳

支払先の住所・氏名	本年 中の 報酬 等の 金額	上のうち 必要経 費算入 額	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収控額

(注) ⑧、⑨の金額は、それぞれを1ページの⑧、⑨の欄に移記してください。

4 支援金の計算方法

支援金算定経費合計額 × 30% = 支援金(申請金額) ※1,000円未満切り捨て、上限額あり

※申請金額計算書を用いて計算してください。

※支援金には上限額がございますので、下表で確認してください。

	販売金額 (令和7年分確定申告)	交付上限額	
		認定農業者	認定農業者以外
個人・法人 1農家あたり	300万円未満	150,000円	100,000円
	300万円以上～600万円未満	450,000円	300,000円
	600万円以上～1,000万円未満	600,000円	400,000円
	1,000万円以上	750,000円	500,000円

5 提出書類について

- 申請書等の書式は、立川市ホームページからダウンロードしてご利用ください。
紙の申請書は、市役所2階農業振興課(57番)で配布しています。
- 必要書類については黒のボールペンで記入してください。消せるボールペンで記入した場合は提出し直していただきます。
- 必要書類の記入項目について修正液・修正テープでの修正はできません。
必ず二重線で訂正のうえ、訂正印を押してください。

《提出書類一覧》

1	農業者物価高騰等緊急支援金交付申請書
2	農業者物価高騰等緊急支援金交付請求書
3	申請金額計算表
4	振込先の通帳の写し(金融機関、支店、口座番号、口座名義人のフリガナが確認できるもの)
5	申請時チェックリスト
6	令和7年分の所得税確定申告(第一表)の写し 青色申告:令和7年分の所得税確定申告(青色申告決算書(農業所得用)1～3頁目)の写し 白色申告:令和7年分の所得税確定申告(収支内訳書1、2頁目)の写し
7	(6の書類をe-Taxにより確定申告を行った場合で、電子申告(受付)日時及び受付番号の記載がない場合は、受信通知をあわせて添付してください。)
8	誓約書兼同意書

6 本支援金に関するお問い合わせ先

立川市産業まちづくり部農業振興課農業振興係

受付時間：平日 9:00～17:00(12:00 から 13:00 まで除く)

TEL : 042-523-2111(内線 2649・2650)